

ケーブルテレビ事業者向け

辺地共聴施設のケーブルテレビへの 代替に向けたマニュアル（概要版）

令和6年8月7日

株式会社情報通信総合研究所
株式会社NHKテクノロジーズ

1 マニュアル概要について

○デジタル時代における放送の将来像と制度の在り方に関する取りまとめ(第2次)において代替や移行を進めるに当たっての、プロセスや業務フローなどについて整理し、円滑な代替や移行が進むような指針(ガイドライン)の策定に取り組む必要について協議された。令和4年度、5年度の小規模中継局等のブロードバンド代替に関する作業チームでは、ケーブルテレビ事業者での辺地共聴施設エリアの代替実証を行い、その知見を(株)NHKテクノロジーズにより「辺地共聴施設のケーブルテレビへの代替に向けたマニュアル」に取りまとめた。このマニュアルはケーブルテレビ代替の実績を有しないケーブルテレビ事業者において代替の円滑な実施を確保することを目的とするものである。わかりやすい内容にするために実際に実証事業内で行ったこと等、具体的な取組方法を中心に記載をまとめたマニュアルである。

マニュアルの項立ては以下の通りである。

1 はじめに

2 辺地共聴施設の現状と課題・・・令和5年度アンケート調査結果からの気づき (1)施設の構成、(2)ネットワーク総延長、(3)設備改修状況ほか

3 ケーブルテレビへの移行に向けた事前の作業・調整等・・・共聴施設や組合の把握、組合への接触、共聴組合代表者との調整・確認事項について

4 住民周知・説明会・同意取付け・・・関係者との連携・役割分担、周知、案内文の作成、説明会内容について

5 ケーブルテレビへの代替工事・・・代替工事のプロセス、宅内工事の留意点、既存設備の撤去について

6 スケジュール・・・共聴施設をケーブルテレビへ代替する場合のスケジュール感について

7 課題解決へのアプローチ・・・共聴組合とケーブルテレビ事業者間での条件が折り合わない、組合内の合意形成が進まない際の解決の糸口

8 総務省支援措置・・・問い合わせ窓口、補助事業についての紹介